

加古川市協働のまちづくり推進事業提案書

記入例・
記入上の注意点

令和〇年 〇月 〇日

加古川市長 様

団体名 〇〇××の会

代表者名 会長 〇× 〇×

加古川市協働のまちづくり推進事業を実施したいので、下記のとおり提案します。

記

事業の名称	〇〇〇〇〇〇〇〇		
補助金希望額	300,000円 (別紙2の①の金額を記入してください。)		
提案の区分 (提案する区分を○で囲んでください。)			
1. 地域協働型 2. スタート応援型 (一般枠・学生枠) 3. テーマ設定型 4. 課題解決型 行政提案枠 課題番号 () ⑤. 課題解決型 団体提案枠 市の関係課 (××××課)			
補助金の交付状況 (該当する項目を○で囲んでください。)			
協働のまちづくり推進事業補助金の助成を受けたことが 1. ない ②. ある (令和〇年度)			
添付資料	・提案事業内容 (別紙1) ・提案事業の収支予算 (別紙2) ・提案団体の概要 (別紙3) (町内会は不要) ・構成員名簿 (町内会・民間事業者は不要) ・団体規約 (町内会は不要) ・活動内容がわかる参考資料		
連絡担当者及び連絡先 (提案内容に関してお答えいただける方について記入。)			
氏名 <u>〇× 〇×</u> 〒 <u>675-〇〇〇〇</u> 住所 <u>加古川市〇〇〇町〇〇〇 〇〇番地</u> 電話 <u>090-〇〇〇〇-〇〇〇〇</u> E-mail <u>〇×〇×××××@〇〇.〇〇.△△</u> ※日中に連絡のつく番号 ※フリーメールアドレス以外			
協働の相手方 (協働して事業実施する場合は記入。)			
団体名 <u>△△△△町内会</u> 代表者名 (自筆) <u>会長 ■■ ××</u>			
団体名 代表者名 (自筆)			

協働の相手方の代表者が
自筆で記入してください。

提案事業内容（別紙１） ※本補助金の対象とする事業についてのみ記入。

事業の名称	○○○○○○○○
事業実施の背景（どのような理由やきっかけで事業の実施に至ったのかを具体的に記載。）	
なぜ、この事業を実施しようと思ったのか、事業の目的を設定した理由を確認します。	
事業の目的（どのような地域課題や市民ニーズへの効果が期待できるのかを具体的に記載。）	
事業内容や目的が住民のニーズに合っているか、地域課題の解決に寄与する事業であるか、などを確認します。 募集案内の「１０．検討の方法」に記載されている項目を参考に記入してください	
事業の内容（目的達成のためにどのような活動を行うか、日程、内容、場所等を具体的に記載。）	
事業内容やスケジュールなど、取組内容が具体的に計画されているかを確認します。 事業当日だけでなく、打合せや準備作業など提案事業に関するものは、提案段階でわかる範囲でできるだけ具体的に記入してください。 （日程など書ききれない場合は、別紙としていただいて結構です。） <u>ただし、団体運営上の活動や、提案事業とは別の事業については記入しないでください。</u>	
事業の対象（どのような人を対象とするか、その見込人数について具体的に記載。）	
想定している事業の対象者(小学生、高齢者など)と、その人数を記入してください。	
事業の広報活動（チラシ印刷枚数・配付先、SNSやメディアの活用方法などを具体的に記載。）	
事業を積極的・効果的にPRする計画があるかどうかを確認します。 事業PRチラシやポスターの制作枚数や配布先、報道関係への情報提供や、団体ホームページやSNSでのPRの有無等について具体的に記入してください。	

役割分担

提案団体の役割

この事業において提案団体の果たす役割を記入してください。
(例) 事業の企画、チラシの作成、当日の運営、アンケートの実施 など

市に期待する役割

課名 (××××課)

- ・ 公共施設へのチラシ配布
- ・ 情報提供
- ・ イベントの会場確保
- ・ 講演会の講師紹介 など

課名 ()

※市に期待する役割を記入してください。記入いただいた役割は関係課との話し合いで決めますので、記入していただいた役割を全て担えるとは限りません。

市と協働することの必要性及び協働により見込まれる効果

なぜ市と協働する必要があるのか、また、市と協働することで、提案団体が単独で実施した場合と比べてどのような効果が期待できるかを記入してください。

その他 (特にアピールしたいこと等があれば記入。他の団体とも協働する場合は、団体名と役割を記載。)

以上の項目で書ききれなかったこと (事業の強みや独創的な部分、アピールしたいことなど) があれば記入してください。

募集案内の「10. 検討の方法」に記載されている項目を参考にしてください。

提案事業の収支予算（別紙２）

収入の部

項 目		金額(円)	内容および積算根拠
① 加古川市補助金		300,000	協働のまちづくり推進事業補助金希望額（1,000円未満切り捨て）
②	国及び地方公共団体からの補助金等	100,000	兵庫県〇〇〇〇××××補助金
	その他の補助金	0	
	寄付金・協賛金	200,000	（株）〇〇〇〇協賛金
	事業収入（チケット収入等）	50,000	参加者材料代（実費徴収）（500円/人×100人）
団体自己資金		55,000	会費（5,000円/人×11人）
収入合計		705,000	

支出の部

項 目		金額(円)	内容および積算根拠
補助対象経費	報償費（※１）	0	
	消耗品費	400,000	文房具、コピー用紙、スコップ、ごみ袋など
	燃料費	30,000	器材（発電機）燃料費
	印刷製本費	55,000	チラシ、ポスター、参加者用テキスト印刷費
	通信運搬費	20,000	チラシ、ポスター郵送料
	保険料	50,000	イベント損害保険、ボランティア保険
	委託料	0	
	使用料・賃借料	70,000	車両賃借料、器材（発電機）使用料
	その他	0	
③ 補助対象経費計		625,000	
補助対象外経費		80,000	
④ 支出合計		705,000	

（※１）・・・申請団体や協働の相手方のメンバー、事業の参加者への人件費・謝礼・交通費は補助対象外。

【記入上の注意事項】

- ・収入合計と支出合計は一致させる。
- ・①加古川市補助金は、次の（Ａ）と（Ｂ）のうち少ない方の金額。
（Ａ）＝ ③補助金対象経費計 × ５０％
（Ｂ）＝ ④支出合計 － （②の各種収入合計）
- ・①が補助金の上限額を超える場合は、その上限額を記入する。
- ・決算額との差が大きくなならないよう、見積り合わせや価格の確認をするなどして算出する。

提案団体の概要（別紙３）※町内会は不要

団 体 名	〇〇××の会			
代表者職氏名	職	会長	ふりがな	
			氏 名	〇× 〇×
事務所所在地	〒675-〇〇〇〇 加古川市〇〇〇町〇〇〇 ■■番地			
設 立 年 月	令和 △年 〇月 ×日 （法人格取得 年 月 日）			
構 成 員 数	2 0 人 （うち提案事業に関わる人： 1 1 人）			
ホームページの有無	無 ・ 有 (URL: http://www.××××××××.jp)			
団体設立の目的				
団体を設立するに至った経緯や目的を記入してください。				
これまでの主な活動内容や活動実績				
活動実績のある団体は具体的にどのような活動をしてきたのかを記入し、参考資料などがあれば添付してください。 現在の団体の前身となる団体の活動などがある場合は、そのことについても記入してください。				